

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 国際ロータリー会長 K. R. "ラビ" ラビンドラン



2015-2016年度

会長:丸山弘昭 幹事:田中正次 クラブ会報委員長:川中有志

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2015 August 26

■ 2015 ~ 2016 年度方針

“楽しくそして為になるRCを!!”

NO.8

例会報告

● 第2095回例会 平成27年8月26日(水) 晴

● 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

● ロータリーソング 四つのテスト

● 出席報告 会員 107 名中 (101) 出席78名

出席率77.23%

● ゲスト紹介

ゲストスピーカー 日本画家 高木優子さん

● ニコボックス

「本日より正式入会しました。平木さんをよろしく
お願い致します。」 加藤一郎君

「南シナ海の『牛の舌』カウンターに置きます。興
味ある方はどうぞ。」 鷺塚貞長君

「先週の日曜日にセントクリークGCの通の会で久
しぶりに優勝する事ができました。同じ組の吉田
さんハーフでリタイヤされた服部さんハーフだけ
ラウンドできた田中知克さんありがとうございました。」 石川一郎君

「ここだけの話です。加治佐健二君の入院先は名城
病院702号室です。私が言ったと云わないで下さい。」 林邦司君

本日のニコボックス 累計 4件 計 49件 8,000円 531,000円

田中正次幹事報告

△ 当クラブ行事予定

・ 8月26日(水) 本日例会終了後、理事会を開催致します。

※ 理事及び役員のご出席をお願い致します。

・ 9月1日(火) 12時30分~
ガバナー公式訪問・合同例会、
場所は名古屋国際ホテルです。

※ 名古屋名東RC、名古屋東山RCと合同例会になります。

※ 名古屋名東RCホストのため、場所と曜日が変更になります。

※ 9月2日(水) ウェスティンナゴヤキャッスルでの例会はございません。

・ 9月30日(水) 例会終了後、理事会を開催致します。

※ 理事及び役員のご出席をお願い致します。

丸山弘昭会長挨拶

今日はピーター・ドラッカー「経営者に贈る5つの質問」の話をしたいと思います。ドラッカーは「マネジメントを発明した偉大な人物」として有名です。現在でも多くの日本の経営者が信奉しています。

今年一月に亡くなられたユニーの創業者の西川俊男さんもその一人で、ドラッカーに日本での講演を依頼する為にニューヨークまで会いに行つた話を聞いたことがあります。西川さんは「超多忙なドラッカーに秘書から10分面会時間をもらいましたが、ドラッカーから君の話をもっと聞きたいといって30分面談した」と言っておられました。

ドラッカーは「経営者は経営をしなければならない。現代は乱気流の時代である。この時代を乗り切るためにには経営者はマネジメント力を高めなければならない」と言っていました。私は勘・経験・度胸(KKD)で経営をする時代は終わったということだと思います。

ドラッカーは彼の代表作「現代の経営」で「事業の目的について正しい定義は一つしかない。それは顧客を創造することである。」と言っています。皆様がドラッカー自身からこのことを聞いたとしても「そんな事当たり前でしょう」と思われると思います。

しかしドラッカーが経営者に投げかけられた次の5つの質問にまじめに答えることは結構エネルギーを使うと思います。

① 我々のミッション(事業の使命)は何か?

② 我々の顧客は誰か?

③ 顧客にとっての価値は何か?

④ 我々の成果は何か?

⑤ 我々の計画は何か?

ドラッカーは以上を「経営者に贈る5つの質問」として1冊の本にし残しています。ドラッカーはGM、P&G、インテルといった大企業の経営コンサルティングを行っていましたが、経営者にこの質問を投げかけていたそうです。皆様も一度自問自答されてはいかがでしょうか。

卓話

そうぞうはいのり

日本画家 高木 優子

● 生い立ち

1976年静岡県生まれ、その後金沢を経由し幼稚園の時に名古屋に来ました。

地元、愛知県立芸術大学日本画科に浪人を重ね入学し、その後同大学の大学院を修了しています。浪人中は日本画専攻の受験に必要な水彩絵の具でデッサン力や細密力をあげ、基礎を身につけました。



●画材の扱いが難しい

その後無事大学へ進学しいよいよ日本画材と触れることになるのですが、今まで培ってきた力を打ち壊すほどの難しい画材に苦戦します。

日本画の絵具はラピスラズリやサンゴなどの鉱物を碎いた岩絵の具というものがメインで、そこににわかという動物の皮や骨を溶かしたものを作り一色ずつお皿につくつ

ていくという、とてもアナログな方法です。岩絵の具は伸びが悪く均一に乗せにくいということ、またにわかの配分も幾度の強弱によって絵肌が割れたり下地が動いてしまったりと経験値が必要です。画面には金箔を使用することが多く名古屋で入手できないものは金沢や京都の箔屋さんで購入します。天然の岩絵の具や箔は値段もそこそししますし、うまく使うことができないと精神的なダメージも大きく使用する際には緊張感があります。

制作過程においては、一度スケッチブックなどに描いた図案を実際のサイズに拡大し下図を描き、それを本番用の紙にトレースしてから着色に入るという工程もかけたものになります。そして一度決めた形は変えることができません。下図の際にしっかり構図を決め最終的なところまで熟考しないとのちのち困ることになります。絵具に入つてからは塗る順番で仕上げの様子も変わるので、常に完成から逆算した工程で作業をしなくてはなりません。かなりの集中力、完成にむけてのイメージ力が必要になります。

●迷う、悩む時期

このように技術が必要なもの、あらゆることに気を使わなくてはならないものを相手にしていると作品はどのようなものになるでしょうか? 丁寧に描くことばかりに神経をつかい気持ちがそちらばかりにいってしまいます。そうすると次第に、作品を通して自分が表現したいことや作品を仕上げる本当の意味がわからなくなってしまいます。

私は大学院から数年間日本美術院に属し出品していましたが、この時代はまさにこういった悩みの真っただ中でした。院展は入選倍率も高く、また技術力のある作家さんが多いためますますテクニックを求めていたような気がします。こうした感情の中ひたすら絵を描くということに明け暮れましたが、そんな中でも本当にやりたいこととされている感覚は持ち続けていました。そんな時偶然にも話をしあえるよい画商さんと出逢うことができ、また厳しい言葉でありながらも前へ進むきっかけとなる助言を下さった方々のおかげで、私に似合う活動の仕方を意識し始めました。発表のスタイルを変え、このタイミングで長く続けていた予備校講師も辞め、あらゆるものを見直したことで新しい道を開くことができたと思います。

●そうぞうはいのり

個人での展示活動がはじまり、技術十作品の方向性が明確になりました。私の作品は風景画や人物画とは違います。ファンタジーの世界とおっしゃる方もいますが、実は現実に起こっていることや感じたことが元となりそれが具現化されたものです。心の中の風景、心象画です。人との会話の中や何気ないところにふと題材がころがっていることがあります。いろいろな出会いの中で辛い過去を背負っている人や悲しみを抱いている人も少なくありません。しかし時代が変わっても人間の本質はかわることはなく、悲しむために生きている人はいないということにいつも行きつきます。

私がつくる作品には希望を感じさせるものにしたいと願っています。表現するための技術も大事ですが、今作品を完成させるにはその静かないのりを画面に落し入れることが必要だと思っています。これから続く画業生活を日本画材と共に、いのりをこめて制作したいと思います。

新入会員紹介 (2015. 8. 19入会)

●平木 聖三君 (S 42. 9. 4生)

- ・事業所 (株)cokore 代表取締役
- ・〒460-0008 名古屋市中区栄3-23-11-2F
- TEL <052> 263-1446
- FAX <052> 445-5553
- ・職業分類 紳士服販売
- ・所属委員会 ニコボックス委員会
- ・紹介者 加藤一郎君



●第2回理事会 (平成27年8月26日(水)例会終了後、ウェスティンナゴヤキャッスル)

- ・名古屋和合RC会長ノミニー選任の件
- ・新入会員推薦の件
大森 和仁氏 (おおもり かずひと)
加藤一郎君、加藤重和君紹介
- ・上記に伴う職業分類オープンの件
グループ「建築・土木」職業分類「都市開発」
- ・2014~15年度収支決算の件
- ・その他

●9月度誕生日祝福

会 員 ご 夫 人

松下 剛君(9月1日)	黒田史郎夫人(9月1日)
平木聖三君(9月4日)	黒田武志夫人(9月4日)
田中知克君(9月4日)	谷 喜久郎夫人(9月8日)
加治佐健二君(9月6日)	田尻幹夫夫人(9月9日)
夏目 稔君(9月10日)	富島照男夫人(9月11日)
加藤寿彦君(9月14日)	田中正次夫人(9月17日)
宮下幸二郎君(9月21日)	二村伝治夫人(9月21日)
伊藤尚貴君(9月22日)	山本秀樹夫人(9月26日)
山田和弘君(9月26日)	
川中有志君(9月29日)	

例会	月日	今後の予定
第2097回	9.9	ミスユニバース愛知代表 兼子真央さん 「ミスコンテストの素晴らしさ」 ～なぜミスコンに挑戦するのか～
第2098回	9.16	(株)新規開拓 代表取締役 朝倉千恵子さん 「自分ブランドに磨きをかけろ」
	9.23	法定休日のため休会
第2099回	9.30	原 エリザベスさん 「国際的な教育のあり方」

○このウィクリーは再生紙を使用しております。